



—滋賀の水環境ビジネスの取組について

令和元年度(2019年度)

滋賀県商工観光労働部商工政策課

しが水環境ビジネス推進フォーラムの活動 R1年度ー1

①アジア分科会

■アジア分科会とは:

アジアの水環境課題や現地ニーズについて調査を行い、会員企業に情報提供することにより、同地域でのビジネス展開について検討する分科会。

■会議の開催状況:

①第1回アジア分科会

令和元年(2019年)10月10日 [於]滋賀県庁 [参加者数]6名

②第2回アジア分科会

令和元年(2019年)12月23日 [於]ベトナム科学技術アカデミー [参加者数]6名

③第3回アジア分科会

令和2年(2020年)1月22日 [於]滋賀県庁 [参加者数]7名

②研究・技術分科会

■研究・技術分科会とは：

平成29年4月の国立環境研究所琵琶湖分室の設置を契機として、滋賀県では、生態系に配慮した新たな水質管理の手法、水草の適正管理、在来魚介類の回復に資する共同研究を実施している。その成果等を、企業や大学などの研究機関との協働のもとで、水環境ビジネスに関連する技術開発や水産業の振興につなげていくために設立した分科会。

■会議の開催状況：

- ①研究・技術研究会「湖底環境の改善に関する水環境ビジネスへの展開」
令和元年(2019年)8月26日〔於〕ピアザ淡海〔参加者数〕34名
- ②第1回水環境技術ブランド化検討ワーキング
令和元年(2019年)8月30日〔於〕滋賀県庁〔参加者数〕10名
- ③第2回水環境技術ブランド化検討ワーキング
令和元年(2019年)10月11日〔於〕滋賀県庁〔参加者数〕11名

しが水環境ビジネス推進フォーラムの活動 R1年度ー3

③滋賀県水環境ビジネス海外展開事業化モデル事業(しが水環境ビジネス推進フォーラム会員)

プロジェクト名	対象国	実施期間	メンバー(◆:申請企業)
超高速遠心分離装置を活用した環境型養殖事業に関する市場調査	ベトナム	令和元年(2019年)6月 ～令和2年(2020年)2月	(有)ヴァンテック◆、栗東総合産業(株)、龍谷大学
ベトナムにおけるオープン型クロスフロー水車の販売可能性調査	ベトナム	令和元年(2019年)6月 ～令和2年(2020年)2月	アークス(株)◆、(株)スペック
アメリカ等におけるバイオアッセイ技術のビジネスモデル実現可能性調査	米国	令和元年(2019年)6月 ～令和2年(2020年)2月	(株)日吉◆、Xenobiotic Detection Systems International, Inc.
アメリカ合衆国におけるIoT技術を使った水質モニタリングサービスの実現可能性調査および実証実験	米国	令和元年(2019年)6月 ～令和2年(2020年)2月	オプテックス(株)◆、テクノサイエンス(株)
龍江環保集団(黒竜江省ハルビン)での下水処理技術の共同開発と広東緑晟環保股份有限公司(湖南省)との廃棄物リサイクル事業の可能性調査	中国	令和元年(2019年)6月 ～令和2年(2020年)2月	WEF技術開発(株)◆、(株)ワイビーエム、(株)ナカテック
ベトナムにおける微生物・植生による水質浄化事業	ベトナム	令和元年(2019年)7月 ～令和2年(2020年)2月	大洋産業(株)◆、KBM

しが水環境ビジネス推進フォーラムの活動 R1年度ー4

④その他資金スキームによるプロジェクト(しが水環境ビジネス推進フォーラム会員)

プロジェクト名	スキーム名	対象国	事業期間	申請企業
繊維担体を用いた多 段式生物処理によるベ トナム国ハロン湾水質 改善事業	環境省アジア水環境 改善モデル事業	ベトナム・クアンニ ン州	令和元年 (2019年)10月 ～令和2年 (2020年)3月	帝人フロンティア (株)

⑤滋賀県・淡海環境保全財団による「JICA草の根技術協力事業」

- 事業名： 湖南省洞庭湖流域農村水環境改善プロジェクト
- 実施団体： 滋賀県、公益財団法人淡海環境保全財団
- 実施期間： 平成28年(2016年)11月28日～令和元年(2019年)6月30日
- 対象国・地域： 中華人民共和国 湖南省
- 活動対象： 行政機関、環境教育機関、污水处理場管理機関
- 活動概要
 - ・専門家を派遣し、污水处理場の運転管理能力向上を支援
 - ・専門家を派遣し、環境教育ツールや教育プログラムの改善を支援
 - ・現地行政機関、環境教育機関に環境教育に関する本邦研修の実施
 - ・生活污水处理および汚染対策の計画策定支援・本邦研修の実施



成果報告会(令和元年6月)



湖南省農村部における活動現場確認(令和元年6月)

⑥ベトナム・クアンニン省ハロン湾グリーン成長推進プロジェクト

■事業名：クアンニン省ハロン湾グリーン成長推進プロジェクト(第2フェーズ)

■実施団体：JICA(技術協力事業)

■受託者：日本工営(株)、(公財)国際湖沼環境委員会、(株)国際開発センター

■実施期間：平成28年(2016年)11月～令和元年(2019年)11月

■対象国・地域：ベトナム・クアンニン省

■活動概要

- 世界自然遺産地域のクアンニン省ハロン湾地域においてグリーン成長推進提言書の作成、重点産業と観光セクターにおけるパイロット活動を支援。
- 滋賀県は琵琶湖の経験を中心に当プロジェクトに協力している。



環境白書に関する意見交換会(令和元年5月)



技術協力プロジェクト最終会議(令和元年11月)

しが水環境ビジネス推進フォーラムの活動 R1年度ー7

⑦「SORCING FAIR(ホーチミン市裾野産業サプライヤーマッチング会議)」出展

- 開催期間: 令和元年(2019年)9月11日(水)~12日(木)
- 会場: 272 Võ Thị Sáu, Quận 3, TP.HCM (ホーチミン)
- 内容:
 - ・企業9社としが水環境ビジネス推進フォーラム事務局が共同出展。



マッチングブースの様子

しが水環境ビジネス推進フォーラムの活動 R1年度ー8

⑧JICA研修員との交流会の開催

■日程： 令和元年(2019年)10月1日(火)13:30～17:30

■会場： (公財)国際湖沼環境委員会(ILEC) 会議室

■参加者数： 24名

■プログラム：

(1) 開催挨拶(ILEC)

(2) 発表

- JICA研修員からの発表 (バングラデシュ2名、ブラジル2名、インドネシア1名、ミャンマー2名、パナマ1名、北マケドニア1名)

- 企業からの発表(4社)

(3) 個別相談会

■概要： ILECがJICAから受託する湖沼・河川流域管理のための技術研修の一環として交流会を開催。研修員から出身国の水環境課題を、また、本邦企業からは自社の技術・製品をそれぞれ発表し、個別相談会を実施した。



会場の様子



個別相談会の様子

⑨びわ湖環境ビジネスメッセ2019

特設ゾーン「しが水環境ビジネス推進フォーラム」の設置

■開催期間： 令和元年(2019年)10月16日(水)～18日(金)

■会場： 長浜バイオ大学ドーム

■規模： 225企業・団体が出展。来場者25,610人

■概要：

- ・特設ゾーン「しが水環境ビジネス推進フォーラム」では、フォーラムメンバーの15企業・団体が出展。
- ・フォーラムブースでは、滋賀の水環境ビジネスの取組や滋賀県のこれまでの琵琶湖保全の取組などを紹介。



会場の様子



企業によるプレゼンの様子

しが水環境ビジネス推進フォーラムの活動 R1年度ー10

⑩「しが水環境ビジネスセミナー」の開催

■日時： 令和元年(2019年)10月18日(金)14:00～16:00

■会場： 長浜バイオ大学 命江館 中講義室1

■タイトル： アジアの水環境課題解決とSDGs

■プログラム：

①東南アジアにおける水環境課題解決に向けたSDGsビジネスの創出(三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 川谷光隆氏)

②アジアにおける水ビジネスの創出とSDGsへの貢献を目指して(日立造船株式会社 田畑健一氏)

③インドネシアでの水質常時観測システム(棚橋電機株式会社 棚橋秀行氏)

④アジアの水環境ビジネス～日本企業のビジネスチャンス～(株式会社ジームス・アソシエイツ 有岡義洋氏)

⑤滋賀県と外国行政機関等とのつながり(滋賀県商工政策課)

⑥名刺交換会

■参加者： 59名



会場の様子



セミナーの様子

しが水環境ビジネス推進フォーラムの活動 R1年度ー11

⑪「VIMAF(ベトナム国際機械フェア) & VSIF(ベトナム裾野産業フェア)」出展

- 開催期間: 令和元年(2019年)12月11日(水)~14日(土)
- 会場: SECC(Saigon Exhibition & Convention Center)(ベトナム・ホーチミン市)
- 内容:
 - ・企業5社としが水環境ビジネス推進フォーラム事務局が共同出展。
 - ・ブースにはホーチミン市商工局副局長等が来訪。



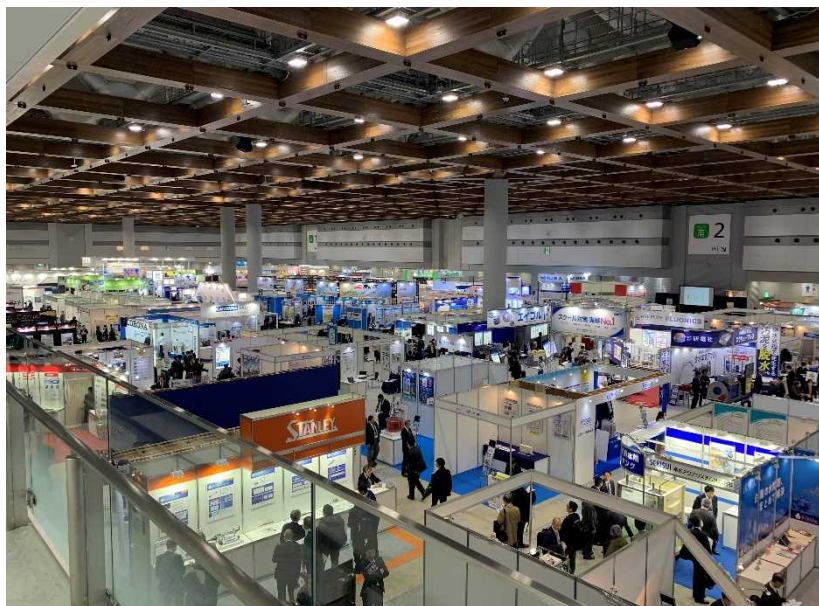
滋賀県ブース



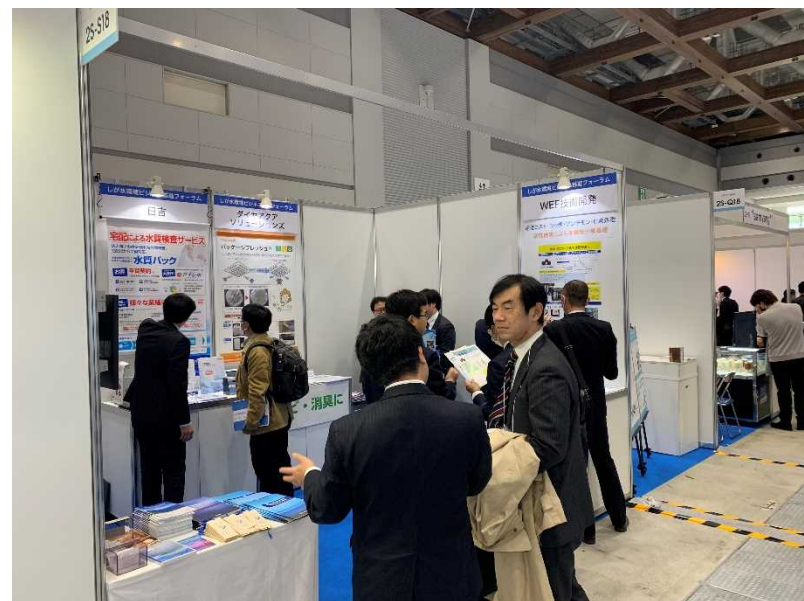
オープニングセレモニー

⑫InterAqua 2020へ「フォーラムパビリオン」として出展

- 日程： 令和元年(2020年)1月29日(水)～1月31日(金)
- 会場： 東京ビッグサイト
- 規模： 72企業・団体が出展。来場者47,692人。
- 内容：
 - ・ しが水環境ビジネス推進フォーラムの「フォーラムパビリオン」には、3企業が出展。
 - ・ フォーラム事務局ブースでは、滋賀の水環境ビジネスの取組や滋賀県のこれまでの琵琶湖保全の取組などを紹介。



会場の様子



滋賀県ブース

しが水環境ビジネス推進フォーラムの活動 R1年度ー13

⑬ウォーターバレー次世代育成セミナーの開催

■概要

新卒学生や概ね40代前半までの若年求職者を対象に、セミナーや合同企業説明会等を通じて、水環境ビジネスおよび関連分野の将来性や県内の水環境関連企業の将来性や働きやすさを訴求することにより、県内の水環境関連企業への興味・関心を高める。

■内容

<大学での講義>

番号	大学名	日時	発表企業/団体
1	滋賀県立大学	令和元年(2019年) 10月7日(月)14:50~16:20	滋賀県(商工政策課)
2	龍谷大学	令和元年(2019年) 12月19日(木)10:45~12:15	滋賀県(商工政策課)



龍谷大学での講義の様子

しが水環境ビジネス推進フォーラムの活動 R1年度ー13

⑬ウォーターバレー次世代育成セミナーの開催(続き)

番号	イベント名	会場	日時	発表企業/団体	参加者
1	水に関わる環境ビジネス丸わかりセミナー	ホテルボストンプラザ草津	2月26日(水)11:00~17:00	<ul style="list-style-type: none"> ● 大津板紙(株) ● (株)エフウォーターマネジメント ● 滋賀県(商工政策課) 	27名
2		グランフロント大阪	3月2日(月)10:00~18:00	<ul style="list-style-type: none"> ● (株)エフウォーターマネジメント ● 滋賀県(商工政策課) 	39名
3		京都産業会館ホール	3月3日(火)14:20~15:00	<ul style="list-style-type: none"> ● 滋賀県(商工政策課) 	24名



2月26日(草津)



3月2日(大阪)

《その他の活動》

- サイゴン・ハイテク・パーク研究所関係者の来県対応 (令和元年7月19日)
- サイゴン・ハイテク・パーク日越トレーニングセンター関係者の来県対応 (令和元年10月15日～16日)
- ホーチミン市人民委員会関係者来県対応 (令和元年10月16日～18日)
- 公益財団法人国際湖沼委員会専門家のインド・ニューデリー派遣 (令和元年12月11日)
- メールマガジンの発信 25回